

令和元年度 ものづくり中小企業IoTチャレンジ事業費補助金【採択結果】

番号	企業名 (所在地)	取組名	事業の概要
1	大分もやし協業組合 (大分市)	もやし機械設備の予防保全 システムの確立	換気設備や洗浄ラインのモーター類の稼働状況をセンシングし、稼働状況を事前把握し、予備部品等の事前手配や予防保全整備を実施可能にするシステムを開発する。
2	大分製紙(株) (大分市)	IoTによる熟練工の技術の数 値化とエネルギーロス削減	熟練工の経験に頼ってきた抄紙工程のデータを見える化し、稼働を最適化することで、従業員の負担軽減とコストダウンを実現する。
3	八鹿酒造(株) (九重町)	酒造りIoTシステム	日本酒や焼酎の酒造りは杜氏の感性に頼って作られており、現場の温度や湿度データ、アルコール濃度変化等のデータは、目視やサンプリングで確認している。若い働き手、人材確保するため、IoT導入により働き方改革を進めなければならない。
4	(株)佐々木精工 (豊後高田市)	生産稼働状況の見える化	機械装置の実稼働状況をモニタリングし、生産管理システムとデータ連携を行い、会社全体の稼働率を把握させる「工場内のデジタル化」を目指すシステムを構築する。
5	(株)臼杵鋼板工業所 (臼杵市)	現場作業状況の見える化	スマートフォンを活用した各マスタ登録からのデータをクラウドサーバを介して分析、瞬時に現場からの吸い上げ情報を分析させて課題や問題点の確認、実工数の把握を行う「現場作業のデジタル化」を目指す。